



資生堂、創業150周年。

～企業広告「美しさとは、人のしあわせを願うこと。」を展開～

資生堂は、2022年に創業150周年を迎えます。2022年は、1月5日の新聞広告を皮切りにさまざまな機会を通じて、企業理念「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD」のもと「美」の力を通じて、「人々が幸福を実感できる」サステナブルな社会の実現を目指す当社の取り組みを発信していきます。

企業広告

企業広告では、「美しさとは、人のしあわせを願うこと。」というメインコピーとともに、未来の宇宙での美容体験を表現しています。モデルの近藤華(こんどう はな)さんが、パッケージレスの未来のスキンケアについて、いつ、どこにいてもアクセス可能なバーチャルカウンセリングサービスをうけています。

資生堂は、1872年に民間洋風調剤薬局として東京・銀座に創業以来、「美」の力を信じ、お客さま一人ひとりのしあわせを願ってきました。これからも世界中の人々が美しく笑顔に溢れ、希望に満ちた日々を創出するために、お客さまとともに未来の「美」を創り続けていきます。



【企業広告ビジュアル】

1872年。
東京・銀座に民間洋風調剤薬局、資生堂が誕生しました。

西洋薬学に基づいた化粧水。
日本の花の香りになぞらえた香水。
和装にも洋装にも合うヘアスタイル。
新しい食文化を広めたレストラン「資生堂パーラー」。
時代に先駆けた、女性たちがいきいきと働ける化粧品の仕事。
視覚に障がいのある方が自らメイクができる方法。

そのすべては、美の力を信じ、
美の可能性を広げてきた資生堂の歴史。

人がそれぞれに持つ美しさを引き出し、輝かせること。
人生をより自分らしく楽しめるようにすること。
化粧品会社を超えて、
人も地球も美しく健やかであり続ける未来に貢献すること。

美しさのこれからへ、
資生堂の150周年がはじまります。

美しさとは、人のしあわせを願うこと。
BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD

【企業広告コピー】

150周年ロゴについて

150周年ロゴは、次の時代が始まることへの期待感を、幕が開け軽やかな布がはためく瞬間のデザインで表現しました。資生堂のコーポレートカラーである資生堂レッドを基調に多様な色で構成されたグラデーションを採用し、「共生・調和・多様性」を表しています。2022年を通じて、本ロゴを様々な場面で使用していきます。



150周年スペシャルサイトについて

2022年1月5日(水)より企業サイト上に「150周年スペシャルサイト」を開設します。当社の企業理念やグローバルでのさまざまな150周年にかかわる企業活動など、1年間を通じて情報発信していきます。

資生堂150周年スペシャルサイト: <https://corp.shiseido.com/150th/jp/>